

平成23 年度（ 22 年度実施分） 事務事業目的評価表

様式1-1

記入日 平成 23 年 5 月 10 日

1 事務事業 の現状 (DOC)	事務事業名	No. 540101	低公害車普及促進補助事業				主管課名	環境課			
	この事務事業 の位置	政策	人と自然が共生する心地よい環境				課長名	光岡 秀次			
		施策	環境と人にやさしいまち				主管係名	環境保全係			
		基本事業	環境の保全								
	(1)事業の概要										
	低公害車普及促進事業補助金 【補助対象】低公害車を自ら使用する目的で購入し、新車登録時点で6ヶ月以上市内に在住している個人 【対象車両】電気自動車、ハイブリッド車、天然ガス自動車、メタノール自動車 【補助金額】車両本体価格の5%(上限80千円)					(5)活動指標(事務事業の活動量を表す指標) … 数値は(9)					
						名 称		単位			
						補助金額		千円			
						その指標					
	(22年度に実施した具体的なこの事業のやり方、手順等)		低公害車を購入した個人申請者に対して補助金を交付した。								
23年度計画	前年と同様 変更あり	変更内容									
(2)対象(この事業の対象、範囲となる人、物)					(6)対象指標(対象の大きさを表す指標) … 数値は(9)						
市内で登録される普通乗用車の保有者					名 称		単位				
					市内普通乗用車登録台数		台				
(3)意図(この事業によって(2)の対象をどのような状態にしたいのか)					(7)成果指標(意図の達成度を示す指標) … 数値は(9)						
低公害車へ移行してもらう					名 称		単位				
					補助台数		台				
					補助累計台数		台				
(4)結果(上位基本事業の意図：基本事業にどのように貢献するか)					(8)結果の成果指標(上位基本事業の成果指標) … 数値は(9)						
生活環境の状況を把握し改善する					名 称		単位				
					温室効果ガス削減量		t-co2				
(9)事務事業の各種指標の実績と見込及び目標											
指標	年度	単位	21年度実績値	22年度実績値	23年度計画値	24年度目標値	25年度目標値	26年度目標値			
(5)の活動指標		千円	20,800	23,997	8,000	12,000	12,000	12,000			
(6)の対象指標		台	11,241	11,672	11,500	11,500	11,500	11,500			
(7)の成果指標		台	260	300	300	300	300	300			
		台	413	713	1,013	1,313	1,613	1,913			
(8)の結果の成果指標		t-co2	2,471	3,521	4,571	5,621	6,671	7,721			
(10)予算費目	会計	01 一般会計				款	04	項	01	目	05
(11)コスト	年度	21年度実績値	22年度実績値	23年度計画値	24年度目標値	25年度目標値	26年度目標値				
事業費(決算又は予算額)	単位	20,800	23,997	8,000	12,000	12,000	12,000				
A 財源内訳	国庫支出金	千円	7,978	0	0	0	0				
	県支出金	千円	0	0	0	0	0				
	地方債	千円	0	0	0	0	0				
	その他	千円	0	23,997	8,000	8,000	8,000	8,000			
	一般財源	千円	12,822	0	0	4,000	4,000	4,000			
人件費B	千円	799	738	738	738	738	738				
正職員従事時間×人数	時間×人	100×2	100×2	100×2	100×2	100×2	100×2				
正職員以外の人件費	千円	0	0	0	0	0	0				
その他費用C	千円	0	58								
トータルコストA+B+C	千円	21,599	24,793	8,738	12,738	12,738	12,738				
単位あたりコスト (トータルコスト /(6)の対象指標)	千円/ 台	2	2	1	1	1	1				
	千円/										
	千円/										

様式1-2

2 環境変化と住民意見等	事務事業名	No.	540101低公害車普及促進補助事業			
	(1)この事務事業はいつから開始したのか？			(4)事業実施上の課題、住民・議会等からの意見は？		
	平成18年度			から		
	(2)この事務事業を開始したきっかけは？			特に意見はない		
国の地球温室化効果ガス削減目標などが示されたことにより						
(3)事務事業を取り巻く状況は開始時期や過去と比べ変化しているか？						
変化していない			変化した内容			
変化している			低公害車の技術が発達してきた			

3 評価(SEE) 目的妥当性 有効性 効率性 公平性	(1)この事務事業は法定事務ですか、それとも、自治(任意)事務ですか？また、この事務事業を行う根拠や理由はなんですか？	法定事務	→	根拠法令	法定事務は(2)から(5)への記載不要、(6)から評価する
		自治(任意)事務	→	根拠法令	みよし市低公害車普及促進事業補助金交付要綱
				この事務を行う根拠又は理由	二酸化炭素の排出抑制を行うことで地球温暖化防止に寄与する
	(2)この事業の意図は結果(基本事業の意図)に結びつきますか？	結びつく		理由	
		結びつかない	→		
	(3)対象を見直すこと(対象の拡大又は縮小)はできませんか？	できる	→	内容	
		できない	→		
			拡大		
			縮小		
	(4)意図を見直すこと(意図の追加・拡充(意図の段階は正しいか)又は絞込み)はできませんか？	できる	→	内容	
	できない	→			
		追加			
		拡充			
		絞込み			
(5)この事業を廃止した場合の影響はありますか？	影響が大きい		理由又は内容	二酸化炭素排出抑制の妨げになる	
	多少影響がある	→			
	影響はない	→			
(6)今以上に事業の成果を向上させることはできませんか？	できる	→	理由又は内容	補助台数を増やすことにより成果の向上がある	
	できない	→			
1-(7)の成果指標を向上させることはできませんか？					
(7)類似又は関連する事業はありませんか？また、類似事業との再編で費用対効果が向上しますか？	ある	→	類似事業との再編の可能性	ある	
	ない	→			ない
		庁内事業			
		庁外事業			
(8)現在の成果水準のままでは事業費を削減する方法はありませんか？(仕様や工法の変更、住民の協力など)	ある	→	内容		
	ない	→			
(9)現状より人件費を削減する方法はありませんか？(従事時間を削減できないか？正職員以外の職員や外部委託はできないか？)	ある	→	内容		
	ない	→			
(10)受益者負担はありますか？また、受益者負担割合は適正ですか？	ある	→	内容		
	ない	→			
		現状で適正			
		検討が必要			
		受益者がいない			

4 改革改善案(PLAN)	(1)今後の事業の方向性	拡大	改善	現状維持	縮小	統合	廃止・休止
		コストの方向性	増加	事業費の方向性	増額	成果の方向性	向上
	(2)改革・改善案 対象、意図、手段等の見直しなど	補助制度を平成23年度末から延伸					